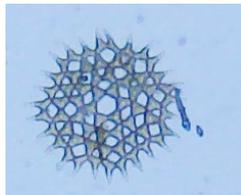


琵琶湖の生き物（フランクton）

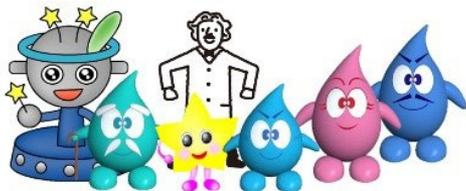
<問題6>

プランクトンには、葉緑体を持ち、光合成を行う植物プランクトン、他のプランクトンを食べる動物プランクトンがいます。



琵琶湖の固有種で、細胞が規則正しく並び、その形が「勲章(くんしょう)」に似ていることから名付けられました。この植物プランクトンの名前は何でしょう。

ヒントは「プランクトンテーブル」にあるよ。



No.1

問題1：カメツリ
問題2：◎ 反時計回りの(左回りの)の上昇気流
問題3：①まわりを陸に囲まれた浅い海
問題4：アオサキ
問題5：田上山
問題6：ミヅウミカサ

<答え>



<http://www.otsu.ed.jp/kagaku/>

大津市科学館 TEL 077-522-1907 Mail kagaku@otsu.ed.jp
【ホームページ】 大津市科学館 で検索または上の2次元コードから

クイズラリー



アクア子ちゃん

科学館の展示物を見て回りながらクイズをといてみよう。
何問正解できるかな？
答えは、裏面にあるよ。

琵琶湖の生き物（鳥）

<問題1>

滋賀県の県鳥に制定されていて、ヨシ原に浮巢を作り、高く美しい鳴き声が特徴の、写真の水鳥は何というでしょう。

ちなみに、滋賀県の木は「もみじ」、郷土の花は「シャクナゲ」です。日野町の鎌掛(かいがけ)にある、ホンシャクナゲの群生地は、国の天然記念物に指定されています。



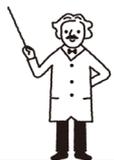
ヒントは「水辺の生きものたち」にあるよ。
「鳴き声」のスイッチを押してみよう。

竜巻・台風実験装置

<問題2>

竜巻が発生するのは、どのような気流（空気の流れ）があるときですか。左の装置を動かして、横から見たときの答えを、下から選びましょう。

- ① 時計回り（右回り）の上昇気流
- ② 時計回り（右回り）の下降気流
- ③ 反時計回り（左回り）の上昇気流
- ④ 反時計回り（左回り）の下降気流



エコトーンの生き物

<問題4>

水辺のエコトーンにいる鳥です。水に浮かんでいるのは、「問題1」の答えです。浮巣で子育て中のようです。アシのしげみから水中の魚をねらっている大きな鳥もいます。サギの仲間です。日本でひなを育てるサギの中では最大で、大きさは1m近くになります。ではこのサギ、なんという名前でしょう。「あ」から始まります。



この絵は「水辺のエコトーン」にあるよ。
名前を調べるときには、「びわ湖の生き物 検索システム」で調べよう。

琵琶湖ができる前

<問題3>

滋賀県の南東、鮎川にあるおよそ1500万年前の地層からは、二枚貝や巻貝、カキ、生物が砂の中に掘ったトンネル(サンドパイプ)などの化石が出てきます。このような化石が出てくる1500万年前の滋賀県の南部は、どんなところだったか想像してみましょう。

- ①まわりを陸に囲まれた浅い海
- ②火山のふもとに広がる山林
- ③カシやシイなどの巨木の森



巻貝の化石



カキの化石



二枚貝の化石

ヒントは「滋賀の岩石・化石」を見てね。

琵琶湖周辺の岩石

<問題5>

岩石は、大きく火成岩、堆積岩、変成岩に分けられます。それぞれでき方がちがいます。その火成岩の一種の、花崗岩には含まれる鉱物の結晶が大きくなることがあります。ペグマタイト、巨晶花崗岩とよばれます。日本3大ペグマタイトの1つが大津市にあります。さて、その山は何というでしょう。



ペグマタイト

ヒントは「滋賀の岩石、化石」にあるよ。